

県産原乳の放射能モニタリング検査結果について

平成23年3月24日

千葉県農林水産部畜産課

電話 043-223-2930

県では、東京電力福島原子力第一発電所の事故に関連して、県内原乳の安全確認を行うため、農林水産省の協力を得ながら、放射能モニタリング検査を行いましたので、その結果についてお知らせします。

今回分析した原乳は、暫定規制値以下でした。

○分析結果

分析機関：(独)農業環境技術研究所

単位：ベクレル/kg²¹

| No. | 採取日 | 品目 | 採材地 | 放射性ヨウ素131 | 放射性セシウム (Cs-134とCs-137 の合計) | 分析結果 |
|-----|-------|----|---|-----------|-----------------------------------|-------------|
| 1 | 3月23日 | 原乳 | 千葉県南部クレーン ステーション ²² (南房総市) | 5.01 | 0.519 | 暫定規制 値以下 |
| 2 | 3月23日 | 原乳 | 千葉県新県央木更 津クレーンステーション (木更津市) | 12.0 | 0.536 | 暫定規制 値以下 |
| 3 | 3月23日 | 原乳 | 千葉県三和クレーン ステーション (香取郡多古町) | 30.7 | 4.99 | 暫定規制 値以下 |

暫定規制値(牛乳・乳製品)

放射性ヨウ素：300ベクレル/kg、100ベクレル/kg²³

放射性セシウム：200ベクレル/kg

注1 ベクレル/kg：放射能の強さを示す単位で、単位時間(1秒間)内に原子核が崩壊する数を表す。

注2 酪農家から集めた原乳を一時貯蔵する冷却タンクを備えた貯乳施設。ここから大型タンクローリー車で乳業メーカーの乳業工場に送乳する。

注3 放射性ヨウ素が100ベクレル/kgを超えるものは、乳児用調製粉乳及び直接飲用に供する乳に使用しないよう指導すること。